

科目シラバス (2022年度)

--

■科目基本情報

科目名	C# I	科目コード	9950
授業時数/週	4 時間/週	年次・学期	2 年 ・ 前期
必修/選択区分	選択必修	授業形態	実習
担当教員	山口あかね、樋口徹		
教員の実務経験	実務経験のある教員による授業科目		
職業実践専門課程		連携企業等	
備考			

■科目詳細情報

授業概要	VisualStudioによるC#の開発を学習する。オブジェクト指向型言語の開発とイベントドリブン型のプログラミングを体験する。簡単なプログラムから応用プログラム作成までを実習メインで修得していく。											
到達目標	VisualStudioを利用してのプログラミングの開発方法を学ぶ。C#の文法のうち、演算子、制御文の使用、画像の表示などの基本文法を学び、基本プログラミングを学習する。簡単なアプリケーションの作成ができるようになる。											
授業方法	VisualStudioの使用法の説明、文法説明、課題解説の講義と課題作成の実習											
実践的教育の内容	文法事項を学びながら、アプリケーション作成の課題作成を学習する。徐々にレベルアップした課題作成に取り組む。課題作成を通じ、最終的には個人開発やグループ開発での作品制作に役立つような知識や技術を習得できるようにする。											
成績評価方法	筆記試験 定期試験	0%	筆記試験 小テスト	10%	実技試験	60%	課題評価	25%	平常評価	5%	合計	100%
	文法筆記試験30分、実技試験60分の試験を3回実施し、3回目は期末試験となる。平常評価はC# Iの時間の出席状況と課題提出状況とする。											
授業外における学修	特になし											
教科書・教材	「やさしいC#」第3版 SBクリエイティブ：ISBN978-4-8156-0392-2											
参考文献・資料	特になし											
履修上の留意点	課題と実習試験での評価になるので多数の課題あり											
授業計画	第1週	VisualStudioの操作、C#のプロジェクト作成方法 VisualStudioをアプリケーション開発方法の説明										
	第2週	文字列表示と四則演算 C#のWindowsアプリケーションの作成方法を学習する										
	第3週	制御文(分岐) if文 if文を使つての2分岐の構造を持つアプリケーション開発の学習										
	第4週	制御文(多分岐) switch文 switch文を使つての多分岐の構造を持つアプリケーション開発の学習										
	第5週	画像表示・実習&文法小テスト① 分岐や多分岐と組み合わせて画像表示をさせるプログラムの作成方法を学習										
	第6週	分岐を使ったプログラムの課題 課題作成の解説と実習での作成										
	第7週	制御文(繰り返し1) for文 for文を使つての繰り返し構造プログラムの学習										
	第8週	制御文(繰り返し2) while文、do~while文 while文、do~while文を使つての繰り返し構造プログラムの学習										
	第9週	制御文(繰り返し2) while文、do~while文 while文、do~while文を使つての繰り返し構造プログラムの学習										
	第10週	while文、do~while文を使ったプログラムの課題 課題作成の解説と実習での作成										
	第11週	配列処理・実習&文法小テスト② 配列の宣言や、使用方法を学び、配列を使うプログラム作成方法を学習する										
	第12週	配列処理を使ったプログラムの課題 課題作成の解説と実習での作成										
	第13週	リストボックス、チェックボックスの使用法 リストボックス、チェックボックス、ラジオボタンを使ったプログラムの学習										
	第14週	リストボックス、チェックボックスを使ったプログラムの課題 課題作成の解説と実習での作成										
	第15週	コンボボックスとラジオボタン、グループボックスの使用法 コンボボックス、ラジオボタン、グループボックスを使ったプログラムの学習										
	第16週	コンボボックス、ラジオボタン、グループボックスを使ったプログラムの課題 課題作成の解説と実習での作成										
	第17週	前期末試験(実習&文法試験) 実習試験と筆記の文法試験を実施										